



2022年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社スクロール  
代表者名 代表取締役社長 鶴見 知久  
(コード番号：8005 東証第1部)  
問合せ先 取締役執行役員経営統括部長 杉本 泰宣  
(TEL. 053-464-1114)

## 当社のグループガバナンスシステムの変更について

当社は取締役会の監督機能の強化および業務執行体制の強化を図るため、下記のとおり、グループガバナンスシステムを変更いたしますので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 当社のコーポレートガバナンスに関する基本的な考え方

当社は、経営の効率性、透明性を高め、安全かつ健全なる事業活動を通じ、企業価値を最大化することを、コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方としております。

この考え方のもと、当社は、常に最良なコーポレートガバナンスを追求し、社是および経営理念に沿って、コーポレートガバナンスの充実に取り組んでおります。

#### 2. グループガバナンスシステムの変更の内容

##### (1) 取締役会の監督機能の強化について

業務執行に対する取締役会のさらなる監督機能の強化を図るため、2022年5月下旬開催予定の第81期定時株主総会での取締役候補者の選任決議を前提に、取締役会の過半数を独立社外取締役とした機関構成といたします。また、独立社外取締役には、新たに女性の独立社外取締役を選任し、タスクダイバーシティ経営を推進してまいります。

##### (2) 業務執行体制の強化について

当社は、DMC (Direct Marketing Conglomerate) 複合通販企業戦略のもと、複数の事業セグメントでの経営を推進しており、各事業セグメント内外でのシナジー発揮により、グループ全体としての企業価値向上を目指しております。

今後の経営環境やマーケット環境の変化に対し、迅速な意思決定および対応力の強化を目的として、新たに「グループオフィサー」制を導入いたします。また、グループオフィサーから、グループ全体の特定機能における最高責任者である「グループチーフオフィサー (CxO)」を任命し、グループ横断での業務執行機能のさらなる強化を図ってまいります。

併せて、各事業セグメントにおける業務執行体制の強化を目的として、「セグメントオフィサー」制を導入いたします。

これらにより各事業セグメント内での変革をさらに加速させるとともに、グループ全体でのシナジー創出や経営基盤の強化を図ってまいります。

なお、導入時期は、2022年4月1日を予定しており、これに伴い、従来の「執行役員」制度は廃止いたします。

- ・グループオフィサー

グループオフィサーは、中長期におけるグループの持続的成長および企業価値向上に対して責任を負い、セグメントオフィサーと連携のうえ、グループ経営計画の実現に向けた業務執行をおこないます。

また、グループオフィサーの中から、「グループチーフオフィサー（CxO）」を選任いたします。グループチーフオフィサーは、グループ全体の特定機能における最高責任者として、その機能におけるグループ全体の統括を担い、迅速かつ柔軟にグループにおいて最良の意思決定およびグループ横断での業務遂行をおこないます。

- ・セグメントオフィサー

セグメントオフィサーは、担当する事業セグメントの経営全般に関与し、セグメント収益の拡大を図るため、投資戦略の策定、業務執行、業績管理等をおこないます。

### 3. 今後の取組みについて

2022年4月に予定されている市場区分の見直しにつきまして、当社は「プライム市場」への上場を予定しております。当社は、「プライム市場」において要求されるガバナンス水準を備えることに加えて、コーポレートガバナンスの基本的な考え方に基づき、コーポレートガバナンスの充実に取り組むことで、引き続き持続的な成長および企業価値の最大化に努めてまいります。

以 上